



まもなく始まる ツルの北帰行

2月中旬から3月にかけて、行人岳山頂付近では、ツルの北帰行を見ることができます。ツルにとって行人岳周辺は、上昇気流をつかむ絶好のポイントとなっています。出水方面から徐々に高度を上げながら近づいてくるマナヅルとナベヅルの群れは、山頂付近で上昇気流をつかむと、旋回をはじめ一気に急上昇し、一路繁殖地のシベリアへ飛び立っていきます。

北帰行は天候に左右されることから、毎日見られるわけではありません。週に1度、2週間に1度ということもあります。毎年行人岳へ通う常連客は「北帰行には快晴で北東の微風、午前9時から正午までが最高の条件」と話します。

